

日本のプロコーチ宣言第1号 櫻本日出夫 (男 選手)

私のバスケット宣言

その (13)

これは、練習がきついなあ時
の決心は、とどくまで進んで
行くつもりで、必死で努力し
て、その結果、バスケットの
人間的な喜びが、もたらされて
いる。この喜びが、自分の決心
を、強めて、一生懸命に練習
を、進めたい。これが、私の
宣言である。

上級生、プロ選手を育てる手
が、決して、力不足では、な
ない。チーム・ワークを生かす
こと、これが、私の宣言であ
る。そして、バスケットの、
人間的な喜びを、もたらして
あげよう。これが、私の宣言
である。

楽をしたのが人間の本

へばったら、がんばる気持を それこそ心身が成長

「これ以上、一人の力では、
進めません。チームとして、
練習したい。これが、私の
宣言である。そして、バス
ケットの、人間的な喜びを、
もたらしてあげよう。これが、
私の宣言である。」

「これは、私の宣言である。
そして、バスケットの、
人間的な喜びを、もたらして
あげよう。これが、私の宣言
である。」

「これは、私の宣言である。
そして、バスケットの、
人間的な喜びを、もたらして
あげよう。これが、私の宣言
である。」

「これは、私の宣言である。
そして、バスケットの、
人間的な喜びを、もたらして
あげよう。これが、私の宣言
である。」



櫻本日出夫
東京市立大(卒業)、東京大
学(在学中)、東京大(在学)
昭和二十二年四月一日、日
本バスケットボール協会の
副会長として、バスケット
ボールの普及のために、努
めて来た。

「これは、私の宣言である。
そして、バスケットの、
人間的な喜びを、もたらして
あげよう。これが、私の宣言
である。」

「これは、私の宣言である。
そして、バスケットの、
人間的な喜びを、もたらして
あげよう。これが、私の宣言
である。」

「これは、私の宣言である。
そして、バスケットの、
人間的な喜びを、もたらして
あげよう。これが、私の宣言
である。」

――前号までのあらすじ――
今から、十数年ほど前、私は、
東京市立大(卒業)、東京大
学(在学中)、東京大(在学)
昭和二十二年四月一日、日
本バスケットボール協会の
副会長として、バスケット
ボールの普及のために、努
めて来た。...

変化してきた選手の練習態度

BASKET BALL IS MY LIFE